

海軍公報（部內限）第三千三百七十號

昭和十四年十一月二十八日(火)

○
令
達

○辭令

官房機密第七三二九號
海軍工員規則第九十八

海軍工員規則第九十八條ノ規定ニ依リ本年十二月一日現在ノ工員（見習工員ヲ除ク）ニ對シ定期賞與ヲ支給

善木譽
督軍監理官ヲ命ヌ
(二十一年海軍省)
督軍監政本部造船少佐監督會計官海軍主計

海軍燃料廠採炭部及鑛業部ノ鑛員ニ對シテハ本令ヲ準用スルコトヲ得

昭和十四年十一月二十七日

海軍大百

勤續一年以上ノ者

同上

同六箇月同

同四箇月同

同一箇月 同

○將旗移揚
吳鎮守府司令長官ハ十一月二十五日將旗ヲ球磨ニ移揚
同二十七日鎮守府ニ復歸セリ

○將旗撤去
第五水雷戰隊司令官ハ十一月二十五日將旗ヲ長良ヨリ
撤去セリ

○司令驅逐艦變更

海軍公報（部內限）第三千三百七十號

昭和十四年十一月二十八日

三七七

海軍公報（部内限）第三千三百七十號 昭和十四年十一月二十八日

一三七八

第七驅逐隊司令ハ十一月二十四日司令驅逐艦ヲ臘ヨリ

潮ニ變更セリ

第二十三驅逐隊司令ハ十一月二十二日司令驅逐艦ヲ菊

月ヨリ三日月ニ變更セリ

○司令潛水艦變更
第二十八潛水隊司令ハ十一月二十三日司令潛水艦ヲ伊
號第六十潛水艦ヨリ伊號第五十九潛水艦ニ變更セリ

○事務引繼
前任出納官吏 海軍主計中佐 中村朋 德
後任出納官吏 海軍主計少佐 緑川留 吉
右十一月二十一日事務引繼ヲ了ス（海軍大學校）

驅逐艦沼風宛
十一月二十九日迄ニ到達見込ノモノハ 石川島
十二月五日迄ニ同 橫須賀
其ノ後ハ 石川島

○司令掃海艇變更
第十二掃海隊司令ハ十一月二十五日司令掃海艇ヲ第十
七號掃海艇ヨリ第十八號掃海艇ニ變更セリ

○軍艦迅鯨行動豫定
地名 着 發
横須賀 田下 沼下 津須 賀
十一月二十七日 十一月二十七日
二十八日 二十九日 三十日

○書類送付ニ關スル件照會
本艦宛書類ニシテ第七驅逐隊ニ合送セラル、モノ及既
ニ解除サレタルニモ不拘今尙第十驅逐隊トシテ曉、狹
霧、漣ノ分ヲ一括送付セラル向有之候處本艦ハ單獨
驅逐艦トシテ浦賀ニ於テ特定修理中ニ付書類送付上御
留意相成度
追テ第十驅逐隊殘務整理ハ本艦内ニ於テ致居候
(驅逐艦漣)

○郵便物發送先
軍艦迅鯨宛
十一月二十八日迄ニ到達見込ノモノハ
静岡縣沼津市
横須賀
其ノ後ハ

○ 艇船所在

▲印
定
タ
要
セ
ハ
ハ
水

○十一月二十八日午前十時調
【横須賀】春日▲神威▲三隈▲足柄▲口高雄▲

陸奥、愛宕、夕張、日長門、磨耶、日赤、劍崎、山城、那珂、五十鈴、駒橋、島風、灘風、口村雨、春雨、夕立、五月雨、口臘、潮、曙、晚、口櫻、大朝、笠朝、朝朝、萬朝、雲、電

富士▲膠州、洲崎▲鳴戸、室戸
（高崎）▲（翔鶴）（伊一七）▲（伊二三）▲

卷之三

〔石川島〕 沼風▲
〔横濱〕 (香取)▲ (鹿島)▲
〔浦賀〕
〔北上〕▲

澤風、野風、波風

海軍公報（部內限）第三千三百七十九號

昭和十四年十一月二十八日

三七九

幽
吳
館

大泊
▲

最上、巖島、古賀、△加古、鬼怒、龍驤、
△大鰐、伊勢、扶桑、△大井、長鯨、白鷗、
神通、鈴伊、△初鷹、

磯波、初雪、巳東雲、叢雲、薄雲、白雲、霞、巳霞、陽炎、矢風、菊、巳天霧、朝霧、夕霧、巳綾波、浦瀬、巳長月、呂五一、呂五三、呂二六、巳呂二七、呂二八、巳伊五一、伊七〇、巳伊六九、伊八、巳伊五五、伊三三、伊五四、巳伊七五、巳伊七四、伊七二、伊七一、巳伊七三、巳伊一二一、伊一三、伊五、巳呂六三、呂六四、呂六八、伊六七、巳伊六〇、伊五九、伊五六

大坂

攝津△明石△隱戶△問宮△石廊△
(伊九)△(伊一五)△(伊二六)△
天龍△天龍生△如月△夕月△卯月△

神月木曾▲伊六八▲伊五七▲伊五八▲伊一、
伊二、伊三
(瑞鶴)▲(初風)▲(伊二〇)▲(伊二二)▲

(瑞鶴)▲(初風)▲(伊二〇)▲(伊二一)▲

海軍公報（部内限）第三千三百七十號 昭和十四年十一月二十八日

一三八〇

△掃一一、□掃一〇、掃九、掃一二
千鳥▲

【相生】（伊一九）▲（伊一〇）▲
神風▲ □芙蓉▲ 朝顏▲ 刘蕡▲
鶴見▲

敷島▲ 早鞆、野島

【玉】呂六二▲
【因ノ島】□文月▲ 水無月▲ 阜月▲

【鎮海】（雪風）▲（磯風）▲（伊一八）▲（伊二十四）▲
追風、疾風

【江田内】平戸▲
【別府】比叡
【舞鶴】吾妻▲ 多摩、△利根、筑摩、龍田
羽風、太刀風 □秋風、夕風
伊五三▲

【作業地】□出雲、□安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、保津、
熱海、二見、伏見、□瑞穂、□鳥海、嵯峨、
千代田、勝力、△蒼龍

【長崎】羽黒
常磐、那智▲ 青葉▲ 衣笠▲ 加賀、熊登呂、
千歳、樺名▲ 名取、△阿武隈、由良、
川内、飛龍、轟島、△金剛▲ 八重山、
長良、妙高
梨、竹、榧、桃、柳、檜、堇、蓼、蓬、菱、
芭▲ 枝▲ 榆▲ 初春、□望月、睦月、
菊月、三日月、□江風▲ 涼風▲ 海風▲
山風▲ □白露▲ 有明▲ 夕暮▲ 時雨▲
△夕風、朝風

【航海中】伊六三
鷺、鳩、雉、友鶴、初雁、□眞鶴

△朝日、佐多、襟裳
知床（十八日「トラック」發「バラオ」）
尻矢（二十一日羅府發ヒロ）
△葵（二十五日大湊發「吳」）
球磨（二十七日神戸發「吳」）

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、呂六一、
呂六六、□伊六六、伊六五、□呂六七、
呂六五、□呂三四、呂三三、□伊六二、
伊六一、伊六四

1166

昭和十四年十一月官房機密第四七二二號ノ二別冊

臨時海軍購買名簿中改正

臨時購買名簿之部

二 金屬、材料類第一〇項品名ヲ高力アルミニウム合金第一種板、同帶板、同管、同型材、同棒及同鍛造品
ニ改ム

二 金屬、材料類第四〇項中旭精工株式會社ノ所在地ヲ大阪府泉北郡鳳町長承寺六〇〇ニ改ム
二 金屬、材料類第四〇項ノ二ノ次ニ左ノ如ク加フ

四一 航空機用特殊鋼

社昭和特殊製鋼株式會

八〇(延)クロム鋼、八五
ロム鋼、九五(延)ニッケル
クロムモリブデン(延)
素モリブデンニッケル
高クロム鋼及(延)高炭

横濱市鶴見區生麥町神明前二〇三六

横濱市鶴見區生麥町
神明前二〇三六

二 金屬、材料類第四六項ノ次ニ左ノ如ク加フ

五二 航空機用アルミニウム
合金鑄物

日本輕合金工業株式
會社

東京市蒲田區南六鄉二
丁目二三

東京市蒲田區南六鄉
二丁目二三

五三 航空機用マグネシウム
合金鑄物

株式會社大和金屬工
業所

東京市蒲田區糀谷町三
丁目一一九一

東京市蒲田區糀谷町
三丁目一一九一

二 金屬、材料類第五七項及同第五八項中住友機械製作株式會社ノ行ヲ削ル
二 金屬、材料類第五九項中株式會社久保田鐵工所及株式會社榎本鑄造鐵工所ノ各行ヲ削ル

三 機械、器具類第一三項ノ次ニ左ノ如ク加フ

二

一五	炭化タンクスラン工具	三菱鑛業株式會社	東京市麁町區丸ノ内二 丁目四	鑛業研究所	東京市品川區南品川 六丁目一二七二
三	機械、器具類第一六項ノ五中理研水力機株式會社ノ工場所在地ヲ高崎市江木町七八〇ニ改ム				
三	機械、器具類第二九項中山中直隆ノ所在地及工場所在地ヲ大阪市西成區津守町八五ニ改ム				
三	機械、器具類第三六項及同第三七項中「株式會社北川製作所」ヲ「株式會社北川機械製作所」ニ改メ工場所在地ヲ大阪市西淀川區佃町七九七ニ改ム				
三	機械、器具類第四三項ノ次ニ左ノ如ク加フ				
四四	降着緩衝裝置	日本航空兵機株式會社 大日本機械工業株式 會社	東京市京橋區寶町一丁 東京市本所區業平橋一 丁目二	横濱市神奈川區南淺 間町二二 丁目二	
四	電氣機械、器具、材料類第三〇項ノ次ニ左ノ如ク加フ				
四六	整流子用マイカナイト及型造用マイカナイト	日本ハマライト株式 會社	横濱市神奈川區入江町 二丁目一六二	横濱市神奈川區入江 町二丁目一六二	

五 計器、通信器類第二四項ノ次ニ左ノ如ク加フ

六一	乾 濕 寒 暖 計	合資會社大田計器製	東京市杉並區成宗三丁
六二	自 記 雨 量 計	合資會社大田計器製	東京市杉並區成宗三丁
六三	自 蒸 發 計	合資會社大田計器製	東京市杉並區成宗三丁
六四	日 照 計	合資會社大田計器製	東京市杉並區成宗三丁
六五	測 雲 計	合資會社大田計器製	東京市杉並區成宗三丁

九 石綿、珪綿類第六項ノ次ニ左ノ如ク加フ

九	石綿纖維バッキング	株式會社安藤石綿バッキン グ製造所	東京市葛飾區上平井町
		神戶市須磨區鷹取町二 丁目五	神戶市須磨區鷹取 町二丁目五

一一 ゴム類第七項ノ次ニ左ノ如ク加フ

八	高層氣象測定用氣球 (ラテックス製)	株式會社極東化學工業所 (六〇五ノミ)	東京市葛飾區上平井町
		東京市蒲田區北糀谷町	東京市葛飾區上平井 町二四九〇

一三 ペイント及原料類第二項ノ一品名「夜光ペイント（但シ當分ノ間外國品ヲ併用スルコトヲ得）」ヲ
「發光ペイント」ニ改ム

1170

二 金屬、材料類第三四項及同第四〇項ノ二中特殊製鋼株式會社ノ所在地ヲ東京市麹町區丸ノ内二三丁目二ニ
改ム

四

臨時部外祕購買名簿之部

一 砲煩之部第四項ノ三中株式會社日本製鋼所横濱製作所ノ所在地ヲ横濱市磯子區泥龜町四〇ニ改ム

五 魚雷之部ヲ六 魚雷之部ニ改メ以下順次繰下ダ四火工兵器之部ノ次ニ五化學兵器之部ヲ設ク

二一 無線電信電話之部（兵器）第二〇項ニ左ノ如ク加フ

株式會社川西機械製
作所 神戸市林田區和田山通
一丁目五
通一丁目五
神戸市林田區和田山

二二 無線電信電話之部（兵器）第二三項中「東京電氣無線株式會社」ヲ「東京電氣株式會社」ニ改メ所在
地ヲ川崎市柳町一二〇〇ニ改ム

二八 航空兵器之部第二五項中「株式會社烟製作所」ヲ「日本航空兵機株式會社」ニ改メ所在地ヲ東京市京

橋區寶町一丁目二ニ改ム

二八 航空兵器之部第三六項中株式會社堤方製作所ノ行ヲ削ル

1172

昭和十四年十一月官房第三九五一號ノ二別冊

海軍購買名簿中改正

一 地金、礦石類第二三項ニ左ノ如ク加フ

信越窒素肥料株式會 東京市麹町區丸ノ内二
丁目二
新潟縣中頸城郡大瀧
村

一 地金、礦石類第二五項品名「鑄物用アルミニウム地金」ヲ「アルミニウム地金」ニ改ム

二 金屬、材料類第九項品名ヲ「高力アルミニウム合金第二種板、同帶板、同管、同型材、同棒及同鍛造品」
ニ改ム

二 金屬、材料類第九項及同第一〇項中古河電氣工業株式會社ノ工場名欄ニ大阪伸銅所ヲ、工場所在地欄ニ
兵庫縣武庫郡大庄村ヲ加フ

二 金屬、材料類第九項、同第一〇項及同第二八項ノ二中株式會社神戸製鋼所長府工場ノ所在地ヲ下關市長
府町ニ改ム

二 金屬、材料類第九項ノ三ノ次ニ左ノ如ク加フ

五九 ノ 耐熱性アルミニウム合 金鍛造品	九 ノ 耐熱性アルミニウム合 金鍛造品	九 ノ 耐熱性アルミニウム合 金鍛造品	九 ノ 耐熱性アルミニウム合 金鍛造品
社 古河電氣工業株式會	社 住友金屬工業株式會	社 東京市此花區島屋町三	仲 伸銅所
古河電氣工業株式會	住友金屬工業株式會	東京市此花區島屋町三	伸銅所
丁目八 東京市此花區島屋町三	丁目八 東京市此花區島屋町三	丁目八 東京市此花區島屋町三	精銅所
精銅所	精銅所	精銅所	精銅所
明字清瀧 都賀郡日光	明字清瀧 都賀郡日光	明字清瀧 都賀郡日光	明字清瀧 都賀郡日光
明字清瀧 都賀郡日光	明字清瀧 都賀郡日光	明字清瀧 都賀郡日光	明字清瀧 都賀郡日光

二 金屬、材料類第四二項中「日本製鐵株式會社」ヲ「日本製鐵株式會社」ニ改ム
 (軟鋼板及鋼管粗材ノミ)

二 金屬、材料類第五二項品名「航空發動機用アルミニウム合金鑄物」ヲ「航空機用アルミニウム合金鑄物」

ニ改ム

二 金屬、材料類第五七項及同第五八項ニ左ノ如ク加フ

住友機械製作株式會社 新居濱市乙三一
新居濱市乙三一

二 金屬、材料類第五二項中東京アルミニウム工業株式會社ノ工場名、工場所在地欄中澁谷工場、東京市澁谷區下通二丁目二三ヲ削ル

二 金屬、材料類第五九項ニ左ノ如ク加フ

株式會社久保田鐵工	大阪市浪速區船出町二
株式會社榎本鑄造鐵	二丁目二二
工所	大阪市此花區大開町六
	六四

三 機械、器具類第九項中株式會社齊藤ツキストドリル製作所ノ所在地及工場所在地ヲ東京市蒲田區原町六

ニ改ム

三 機械、器具類第一〇項及同第一一項ニ左ノ如ク加フ

大川榮作	東京市品川區大崎本町 三丁目六二八	東京工場	東京市品川區大崎本 三丁目六二八
株式會社名古屋螺子 (航空機用ノミ) 製作所	名古屋市南區呼續町字 見取七	沼津工場	沼津市本宇田町二〇 二字見取七

三 機械、器具類第一二項及同第一三項中株式會社名古屋螺子製作所ノ行ヲ削ル

三 機械、器具類第一五項中芝浦マツダ工業株式會社ノ工場所在地ヲ川崎市塚越袋耕地七ニ改ム

三 機械、器具類第一五項、四電氣機械、器具、材料類第四一項及同第四二項中「株式會社住友電線製造所」ヲ「住友電氣工業株式會社」ニ改ム

三 機械、器具類第一六項及同第一八項中株式會社日本製鋼所横濱製作所ノ所在地ヲ横濱市磯子區泥龜町四〇ニ改ム

三 機械、器具類第一六項、同第一六項ノ四及同第一八項ノ一二中「株式會社刈製作所」ヲ「日本航空兵機株式會社」ニ改メ所在地ヲ東京市京橋區寶町一丁目二ニ改ム

三 機械、器具類第四一項中日立航空機株式會社ノ行ヲ削ル

四 電氣機械、器具、材料類第一一項中日滿工業合資會社ノ所在地ヲ東京市荏原區小山町四二六ニ改ム

四 電氣機械、器具、材料類第一〇項及同第一二項中國產電機株式會社ノ工場所在地ヲ東京市豐島區高田南

町三丁目七一七二改ム

四 電氣機械、器具、材料類第一八項中「株式會社本多商店」ヲ「大日本鑄業精機株式會社」ニ改メ所在地
ヲ東京市麹町區丸ノ内二丁目二二改ム

四 電氣機械、器具、材料類第二九項ニ左ノ如ク加フ

四 電氣機械、器具、材料類第四五項及一七雜品類第八項中香蘭合名會社ノ所在地ヲ佐賀縣西松浦郡有田町

四 電氣機械、器具、材料類第四六項ヲ削リ左ノ如ク加フ

四 三 六	四 二	四 六	四 六	四 六	四 六	四 六	四 六
耐熱性 マイカナイド （マイカ紙及同テープ合）	可撓性 マイカナイド （マイカ紙及同テープ合）	整流子用 マイカナイド 及型造用 マイカナイド	大栗虎三 株式會社菅原電氣商 會	岡部久米藏 東京市品川區大井權現 明三七六〇	日本理化 東京市品川區大井權 現明三七六〇	エビス電球株式會社 東京市澁谷區向山町四 九	町三丁目七一七ニ改ム
大栗虎三	福岡縣遠賀郡中間町 東京市品川區北品川 五丁目四八一	工業所 福岡縣遠賀郡中間町 東京市品川區大井權 現明三七六〇	四 電氣機械、器具、材料類第一八項中「株式會社本多商店」ヲ「大日本鑛業精機株式會社」ニ改メ所在地 ヲ東京市麹町區丸ノ内二丁目二二改ム	四 電氣機械、器具、材料類第二九項ニ左ノ如ク加フ	四 電氣機械、器具、材料類第四五項及一七雜品類第八項中香蘭合名會社ノ所在地ヲ佐賀縣西松浦郡有田町 一六六四ニ改ム	四 電氣機械、器具、材料類第四六項ヲ削リ左ノ如ク加フ	町三丁目七一七ニ改ム
町三七六〇	福岡縣遠賀郡中間町 東京市品川區大井權現 明三七六〇	工業所 福岡縣遠賀郡中間町 東京市品川區大井權現 明三七六〇	四 電氣機械、器具、材料類第一八項中「株式會社本多商店」ヲ「大日本鑛業精機株式會社」ニ改メ所在地 ヲ東京市麹町區丸ノ内二丁目二二改ム	四 電氣機械、器具、材料類第二九項ニ左ノ如ク加フ	四 電氣機械、器具、材料類第四五項及一七雜品類第八項中香蘭合名會社ノ所在地ヲ佐賀縣西松浦郡有田町 一六六四ニ改ム	四 電氣機械、器具、材料類第四六項ヲ削リ左ノ如ク加フ	町三丁目七一七ニ改ム

四 電氣機械、器具、材料類第五〇項、一七雜品類第一四項及同第二六項中日本カーボン株式會社ノ所在地
ヲ横濱市神奈川區浦島町一丁目ニ改ム

四 電氣機械、器具、材料類第五一項、一〇ガラス類第三項及同第五項中愛知化學工業株式會社ノ所在地及
工場所在地ヲ名古屋市港區熱田前新田中ノ組五七〇ニ改ム

四 電氣機械、器具、材料類第五六項中「東京電氣無線株式會社」ヲ「東京電氣株式會社」ニ、所在地ヲ川
崎市柳町一二〇〇ニ改ム

四 電氣機械、器具、材料類第五六項ニ左ノ如ク如フ

日本電池株式會社	京都市上 ^ル 近衛殿表町通今 五九	本社工場	京都市上 ^ル 京區新町通 今出川
----------	---------------------------------	------	--------------------------------

五 計器、通信器類第二〇項、同第二五項、同第二六項、同第三五項及同第四一項中日本計器製造株式會社
ノ所在地及工場所在地ヲ東京市蒲田區今泉町一〇ニ改ム

五 計器、通信器類第三〇項品名「鎖引一週間捲掛時計、毎日捲掛時計、航空時計（兵器）、（但シ航空時計
ハ當分ノ間外國品ヲ併用スルコトヲ得）」ヲ「鎖引一週間捲掛時計、毎日捲掛時計、秒時計、航空時計
(兵器)、(但シ航空時計、秒時計ハ當分ノ間外國品ヲ併用スルコトヲ得)」ニ改ム

五 計器、通信器類第三五項品名中（但シ當分ノ間外國品ヲ併用スルコトヲ得）ヲ削リ左ノ如ク加フ

一〇 ガラス類第三項及同第五項中特種硝子光機株式會社ノ所在地及工場所在地ヲ東京市蒲田區原町二二ニ改ム

一〇 ガラス類第六項ニ左ノ如ク加フ

一一 ゴム類第八項ヲ削リ第七項ノ次ニ左ノ如ク加フ

日本化成工業株式會社 東京市麹町區丸ノ内二
丁目四

黒崎工場

八幡市大字藤田字五
段新開二四四七

八 高層氣象測定用氣球
(ラテックス製)

昭和謹謹株式會社 東京市京橋區京橋二丁
目八

千住工場

東京市足立區日ノ出
町一丁目三三五

一二 油脂、蠟類第一五項中合資會社伊藤製油場ノ行ヲ削ル

一三 ペインント及原料類第三項ノ一、同第三項ノ二及同第六項ノ二中株式會社彌富商會ノ所在地ヲ横濱市中
區海岸通四丁目二三三、工場所在地ヲ横濱市神奈川區南淺間町一一三ニ改ム

一三 ペイント及原料類第一一項ノ一品名「夜光ペイント(但シ當分ノ間外國品ヲ併用スルコトヲ得)」ヲ
「發光ペイント」ニ改ム

一四 藥品類第一四項ノ次ニ左ノ如ク加フ

一五 火薬製造用液體アンモニア

日本窒素肥料株式會社 大阪市北區宗是町一

水俣工場

熊本縣葦北郡水俣町

		昭和電工株式會社	東京市京橋區寶町一丁	川崎工場	川崎市扇町
一六	絲、紐、布、氈類第二〇項ノ次ニ左ノ如ク加フ				
三二	被服裁縫用カタソ系	東洋紡績株式會社	大阪市北區堂島濱通二 丁目八	大阪府北河内郡庭塙 村大字八雲	
一七	雜品類第一〇項ニ左ノ如ク加フ				
		日東炭酸株式會社	兵庫縣武庫郡良元村	兵庫縣武庫郡良元村	
一七	雜品類第二六項中東海電極製造株式會社名古屋工場ノ所在地ヲ名古屋市昭和區堀江町八丁目七ニ改ム				
一七	雜品類第三〇項中大阪ヨルク工業合資會社ノ行ヲ削ル				
一七	雜品類第二四項ノ次ニ左ノ如ク加フ				
二四	尿素系合成樹脂接着剤	愛知化學工業株式會社	名古屋市港區熱田前新 田中ノ組五七〇	名古屋市港區熱田前 新田中ノ組五七〇	
一七	雜品類第三六項ノ次ニ左ノ如ク加フ				
三七	ゴム製擬革	中央化學工業株式會社	東京市王子區千條仲原 一丁目一四	東京市王子區千條仲原 一丁目一四	
一九	糧食品第四項中「朝家萬太郎」ヲ「株式會社朝家醸詰所」ニ、所在地ヲ廣島市西大工町六〇ニ改ム				
一三	ペイント及原料類第七項ノ二中日本油脂株式會社ノ工場名及工場所在地ヲ三國塗料工場、大阪市東淀				

川區新高北通三丁目一〇五ニ改ム

二 金屬、材料類第三三項、同第三五項、同第四一項、同第四二項、同第四四項中特殊製鋼株式會社ノ所在
地ヲ東京市麹町區丸ノ内二丁目二ニ改ム

一〇

海軍公報

(部内限) 第三千三百七十一號

昭和十四年十一月二十九日(水)

海軍大臣官房

○令達

昭和十四年十一月二十九日

海軍大臣

官房機密第四七三二號ノ二

臨時海軍購買名簿中別冊ノ通改正ス

別冊ハ海軍省經理局長ヲシテ必要ノ向ニ配布セシム

昭和十四年十一月二十八日

海軍大臣

○通牒

昭和十四年十一月二十四日

海軍省軍務局長

關係各廳長殿

部内諸施設所要電力ニ關スル件照會

十月十八日遞信省令第四十六號電力調整令施行規則第一條ニ依ル手續ハ海軍用施設ニ付テハ適用セラレザル

次第ナルモ所要電力確保上遞信省ニ通知ノ要アルヲ以テ昭和十三年五月十六日軍務二第一四八號照會(部内限公報)ト同様新ニ部外ヨリ電力ノ供給ヲ受ケ又ハ之ヲ變更スル場合ニハ中央ニ於テ取纏メ處理致スペク候

官房第三九五一號ノ二
海軍購買名簿中別冊ノ通改正ス
別冊ハ海軍省經理局長ヲシテ必要ノ向ニ配布セシム
昭和十四年十一月二十八日

海軍大臣

官房第六〇六〇號
海軍兵學校第六十八期生徒、海軍機關學校第四十九期生徒及海軍經理學校第二十九期生徒ノ修業期間ヲ三年
四箇月トス

記

海軍公報(部内限) 第三千三百七十一號 昭和十四年十一月二十九日

一三八一

海軍公報（部内限）第三千三百七十一號 昭和十四年十一月二十九日

一三八二

一 電力ヲ必要トスル事由

二 豫定電氣供給事業者

三 受電電力 受電電力ヲ増加セントスルモノニ在リ
テハ現在ノ受電電力ヲ附記ス

四 受電時間

五 受電開始豫定期日

六 電力消費裝置ノ施設場所及概要

艦本機密第二五六三號

昭和十四年十一月二十八日

海軍艦政本部長

關係各廳長殿

藥量表及同附表ニ關スル件照會

十一月二十八日内令兵第六十三號ヲ以テ公布セラレタル首題表ニハ昭和十二年艦本砲祕報第五十八號及昭和十三年艦本砲祕報第六十一號ニ依リ既配布ノ別冊ヲ充當方取計相成度

○辭 令

上海航路部ニ要スル經費支拂ノ爲支那方面艦隊經費
海軍主計少佐 清水惟太

分任出納官吏ヲ命ス

海軍主計少佐 鶴野武

右同分任出納官吏ヲ免ス（以上主計少佐支那海軍省總理局長）

海軍少佐 岡嶋孝（羽黒）

軍艦羽黒審議委員ヲ命ス

軍艦羽黒審議委員ヲ免ス（以上主計少佐支那海軍艦政本部）

○雜 款

○伊號第六十七潛水艦行動豫定

地名 着

十一月二十九日

發

吳

佐世保

十一月二十九日

○郵便物發送先
第十三戰隊司令部宛

十二月五日迄ニ到達見込ノモノハ

佐世保郵便局氣付 飛鳥丸

其ノ後ハ

同 佐世保郵便局氣付 飛鳥丸

伊號第六十七潛水艦宛

佐世保

軍艦長良宛
自今

舞鶴

○書類發送先

當隊宛書類ハ自今左ノ通發送相成度

司令及主計長、隊宛ノモノハ

機關長宛ノモノハ

軍醫長宛ノモノハ

追テ司令宛ニシテ各艦ニ關係アルモノハ各艦ニモ送付相成度

霞陽炎

(第十八驅逐隊)

○殘務整理
江上飛行機隊ノ殘務整理ハ支那方面艦隊司令部ニテ之ヲ行フ

(江上飛行機隊)

○ 艦船所在

指印 ^{ハハホ}
タモセズ

○十二月二十九日午前十時調

【横須賀】

春日▲神威▲三隈▲足柄▲口高雄▲
陸奥、愛宕、夕張、口長門、摩耶、△赤城、
△劍崎、山城、那珂、△五十鈴、駒橋、
島風▲灘風▲口村雨、春雨、夕立、
五月雨、口隨、潮、曙、口大潮、荒潮、
朝潮、瀧潮、雷、電

伊一二三、口伊一二四

富士▲

膠州▲

洲崎▲

鳴戸、室戸

(高崎)▲

(翔鶴)▲

(伊一七)▲

(伊一二三)▲

【長浦】△

沖島

沙風、口朝雲、山雲、帆風、峯雲、夏雲、
曉、櫻

呂五四、

呂五五、

呂五六、

口呂五七、

呂五八、

伊七、

伊四、

口伊六、

迅鯨、

口掃一、

掃二、

掃三、

掃四、

掃五、

掃六、

口雁

口掃一五、

掃一六、

掃一三、

掃一四、

櫛津▲

明石▲

隱戸、

間宮、

石廊

(伊九)▲

(伊一五)▲

(伊一六)▲

【伊東】

口掃一、

掃二、

掃三、

掃四、

掃五、

掃六、

口北上、

口漁、

口波風、

口野風、

口山、

口館、

口横、

口浦、

口賀、

口浜、

口石川島、

口北上、

口漁、

口波風、

口不知火、

口澤風、

口(早潮)、

口(時津風)、

口(香取)、

口(鹿島)、

口(沼風)、

口(高崎)、

口(翔鶴)、

口(伊一七)、

口(伊一二三)、

口(伊六)、

口(伊三)、

口(伊二)、

口(伊一)、

口(伊六八)、

口(伊五七)、

口(伊五八)、

口(伊一)、

口(伊六九)、

口(伊五三)、

口(伊五四)、

口(伊七一)、

口(伊七二)、

口(伊七三)、

口(伊二二)、

口(伊二三)、

口(伊五)、

口(伊六)、

口(伊六八)、

口(伊六九)、

口(伊七五)、

口(伊七四)、

口(伊七六)、

口(伊七七)、

口(伊七八)、

口(伊七九)、

口(伊七〇)、

口(伊七一)、

口(伊七二)、

口(伊七三)、

口(伊七四)、

口(伊七五)、

口(伊七六)、

口(伊七七)、

口(伊七八)、

口(伊七九)、

口(伊七〇)、

口(伊七一)、

口(伊七二)、

口(伊七三)、

口(伊七四)、

口(伊七五)、

口(伊七六)、

口(伊七七)、

口(伊七八)、

口(伊七九)、

口(伊七〇)、

口(伊七一)、

口(伊七二)、

口(伊七三)、

口(伊七四)、

口(伊七五)、

口(伊七六)、

口(伊七七)、

口(伊七八)、

口(伊七九)、

口(伊七〇)、

口(伊七一)、

口(伊七二)、

口(伊七三)、

口(伊七四)、

口(伊七五)、

口(伊七六)、

口(伊七七)、

口(伊七八)、

口(伊七九)、

口(伊七〇)、

口(伊七一)、

口(伊七二)、

口(伊七三)、

口(伊七四)、

口(伊七五)、

口(伊七六)、

口(伊七七)、

口(伊七八)、

口(伊七九)、

口(伊七〇)、

口(伊七一)、

口(伊七二)、

口(伊七三)、

口(伊七四)、

口(伊七五)、

口(伊七六)、

口(伊七七)、

口(伊七八)、

口(伊七九)、

口(伊七〇)、

口(伊七一)、

口(伊七二)、

口(伊七三)、

口(伊七四)、

口(伊七五)、

口(伊七六)、

口(伊七七)、

口(伊七八)、

口(伊七九)、

口(伊七〇)、

口(伊七一)、

口(伊七二)、

口(伊七三)、

口(伊七四)、

口(伊七五)、

口(伊七六)、

口(伊七七)、

口(伊七八)、

口(伊七九)、

口(伊七〇)、

口(伊七一)、

口(伊七二)、

口(伊七三)、

口(伊七四)、

口(伊七五)、

口(伊七六)、

口(伊七七)、

口(伊七八)、

口(伊七九)、

口(伊七〇)、

口(伊七一)、

口(伊七二)、

口(伊七三)、

口(伊七四)、

口(伊七五)、

口(伊七六)、

口(伊七七)、

口(伊七八)、

口(伊七九)、

口(伊七〇)、

口(伊七一)、

口(伊七二)、

口(伊七三)、

口(伊七四)、

口(伊七五)、

口(伊七六)、

口(伊七七)、

口(伊七八)、

口(伊七九)、

口(伊七〇)、

口(伊七一)、

口(伊七二)、

口(伊七三)、

口(伊七四)、

口(伊七五)、

口(伊七六)、

口(伊七七)、

口(伊七八)、

口(伊七九)、

口(伊七〇)、

口(伊七一)、

口(伊七二)、

口(伊七三)、

口(伊七四)、

口(伊七五)、

口(伊七六)、

口(伊七七)、

口(伊七八)、

口(伊七九)、

口(伊七〇)、

口(伊七一)、

口(伊七二)、

口(伊七三)、

口(伊七四)、

口(伊七五)、

口(伊七六)、

口(伊七七)、

口(伊七八)、

口(伊七九)、

口(伊七〇)、

口(伊七一)、

口(伊七二)、

口(伊七三)、

口(伊七四)、

口(伊七五)、

口(伊七六)、

口(伊七七)、

口(伊七八)、

口(伊七九)、

口(伊七〇)、

口(伊七一)、

口(伊七二)、

口(伊七三)、

口(伊七四)、

口(伊七五)、

口(伊七六)、

口(伊七七)、

口(伊七八)、

海軍公報（部内限）第三千三百七十一號 昭和十四年十一月二十九日

一三八六

（瑞鶴）▲（初風）▲（伊二〇）▲（伊二一）▲

（伊一九）▲（伊一〇）▲

（神風）▲（芙蓉）▲（朝顔）▲（刈萱）▲

（相生）

（玉）

（因ノ島）

（江田内）

（舞鶴）

（平戸）

（文月）

（水無月）

（臘月）

（呉妻）

（多摩）

（利根）

（筑摩）

（龍田）

（羽風）

（太刀風）

（秋風）

（夕風）

（伊五二）

（隼、鵠、鴻、鶴）

（親潮）

（天津風）

（長崎）

（羽黒）

（常磐、那智、青葉、衣笠、加賀、能登、呂、

千歳、榛名、名取、阿武隈、由良、

川内、飛龍、霧島、金剛、八重山、

長良、妙高

（梨、竹、榧、桃、柳、檜、蘿、蓬、菱、

芭、椿、楓、榆、初春、望月、睦月、

菊月、三日月、江風、涼風、海風、

山風、白露、有明、夕暮、時雨、

夕風、朝風

（呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、呂六一、呂六六、伊六六、伊六五、呂六七、呂六五、呂三四、呂三三、伊六二、伊六一、伊六四）

△掃一一、口掃一〇、掃九、掃一二
千鳥▲

敷島▲早鞆、野島

（雪風）▲（磯風）▲（伊一八）▲（伊二十四）▲

（バラオ）▲（磐手、八雲）

（鎮海）口（追風、疾風）

（作業地）口（出雲、安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、保津、

熱海、二見、伏見、瑞穂、鳥海、嵯峨、

千代田、勝力、蒼龍

栗、梅、蓮、松風、朝風、峯風、沖風、

若葉、子日、初霜、春風、旗風、吹雪、

白雪

伊六三、鷺、鳩、雉、友鶴、初雁、真鶴

△掃一七、口掃一八、掃八、掃七

△朝日、佐多、襟裳

（十八日「トラック」發、「バラオ」）
尻矢（二十一日羅府發「ヒロ」）

伊六七（二十八日吳發「佐世保」）
比叡（二十九日別府發「吳」）

海軍公報

(部内限)第三千三百七十二號

昭和十四年十一月三十日(木)

海軍大臣官房

○雜款

○事務所移轉

特設砲艦でりい丸殘務整理(主計科關係)事務所ヲ十
一月二十八日復ヶ浦海軍航空隊主計科内ニ移轉セリ

○將旗掲揚
第一遣支艦隊司令長官ハ十一月二十四日將旗ヲ安宅ニ
掲揚セリ

○將旗掲揚
第四水雷戰隊司令官ハ十一月二十九日將旗ヲ那珂ニ掲
揚セリ

○司令驅逐艦指定
第二十七驅逐隊司令ハ十一月二十八日司令驅逐艦ヲ白
露ニ指定セリ

○郵便物發送先
自今 橫須賀

驅逐艦神風宛

○殘務整理
舊第十三砲艇隊ノ殘務整理ハ九江基地隊内ニテ之ヲ行
フ

(九江基地隊内第十三砲艇隊殘務整理委員)

海軍公報(部内限)第三千三百七十二號 昭和十四年十一月三十日

一三八七

○艦船所在

▲印「ハセツ」
指定期要セズ呂五九
大泊○十一月三十日午前十時調
【横須賀】春日▲神威▲三隈▲足柄▲口高雄▲

陸奥、愛宕、夕張、口長門、摩耶、△赤城、

△劍崎、山城、那珂、△五十鈴、駒橋

島風▲灘風▲口村雨、春雨、夕立、
五月雨、脯、口潮、晴、口大潮、荒潮、
朝潮、満潮、雷、電
伊一二三、口伊一二四

富士▲膠州、洲崎▲鳴戸

(高崎)▲(翔鶴)、(伊一七)▲(伊二三)▲

【長浦】△沖島

沙風、口朝雲、山雲、帆風、峯雲、夏雲、
晚、春呂五四、呂五五、呂五六、口呂五七、
呂五八、伊七、伊四

口掃一、掃二、掃三、掃四、掃五、掃六

【伊東】

伊六

【横濱】(香取)▲(鹿島)▲

北上▲

漣▲(不知火)▲(早潮)▲(時津風)▲

【館】
【浦】
【山】
【大】
【漢】
【澤風】
【野風】
【波風】【函館】
萩▲

大泊

矢矧、淺間、淀、日向、△熊野▲鳳翔、

最上▲嚴島▲古鷹、△加古、鬼怒、龍驤▲

△大鰐、伊勢、扶桑▲大井、長鰐、白鷹、

△神通、鉛谷、初鷹、△球磨、比叡

夕顏、奥竹、若竹、早苗、薄、藤、葛、敷波、

磯波、初雪、口東雲、叢雲、薄雲、白雲、

霞、口穀▲陽炎、矢風、菊、口天霧、

朝霧、夕霧、口絞波、浦波、口葵

呂五一、呂五三、呂二六▲呂二七▲

伊二八▲伊五一、伊七〇、口伊六九▲

伊八▲口伊五五▲伊五三▲伊五四▲

伊七五▲口伊七四▲伊七二▲伊七一▲

口伊七三▲口伊二二、伊一二、伊五、

口呂六三、呂六四、呂六八、伊六〇、

口伊五九、伊五六

口掃一、掃二、掃三、掃四、掃五、掃六

【大】
【阪】伊六八▲口伊五七▲伊五八▲伊一、
伊二、伊三

雁

口掃一五、掃二六、掃二三、掃一四

攝津▲明石▲隱戸、問宮、石廊

(伊九)▲(伊一五)▲(伊一六)▲

彌生▲如月▲夕月▲卯月▲

(黑潮)▲(夏潮)▲(隅田)▲

木曾▲

伊六八▲口伊五七▲伊五八▲伊一、
伊二、伊三

